

ウガンダ共和国・カンパラ市向け交通信号システム端末機器を受注

日本信号株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：塚本英彦）は、株式会社鴻池組（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：渡津弘己）を通じて、ウガンダ共和国・カンパラ市交通管制改善計画プロジェクト（以下、本プロジェクト）における交通信号システム端末機器を受注しました。

東アフリカに位置するウガンダ共和国の首都カンパラ市を中心とした大カンパラ首都圏の人口は、約350万人^{※1}を超える大都市です。近年の大幅な人口増加や経済発展に伴い、市内の交通渋滞が慢性化しています。

本プロジェクトは、日本政府による無償資金援助により、円滑かつ安定的な交通の確保を図るとともに、ウガンダの経済成長に資する環境整備を行うものです。当社は本プロジェクトで25箇所の交差点に設置する信号灯器、信号制御機、車両感知器などを納入する予定です。

当社はカンパラ市交通流管理能力向上プロジェクト（2016年）、KIIDP2^{※2}プロジェクト（2019年）を通じて、カンパラ市内13箇所の交通信号システム端末機器およびカンパラ市首都庁KCCA^{※3}に中央装置を納入しています。

今回の機器納入により市内の交通流制御能力を一層向上させ、さらなる交通渋滞の軽減と交通事故の防止を目指すとともに、安全で快適な街づくりに貢献してまいります。

以上



交通信号システム端末機器設置予定場所

※1 参照データ「The World Bank, 2021」

※2 KIIDP2…The Second Kampala Institutional and Infrastructure Development Project の略。
世界銀行とウガンダ政府資金によるインフラ発展プロジェクト。

※3 KCCA …KAMPALA CAPITAL CITY AUTHORITY の略

問い合わせ先

日本信号株式会社

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階

総務部 Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail info@signal.co.jp